

搬送ベルト知っとく情報

(11年/06月) 89

発行：吉野ゴム工業(株)

技術担当 中平

～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

YOSHINO ワンポイント情報！

【ベルトコンベヤの災害事例】

近年ではリスクマネジメントが浸透し、各現場で安全に対する意識は高まっていると思います。然しながら相変わらず現場災害は跡を絶たず、その中でもベルトコンベヤに起因する事故も多く発生しています。



< 挟まれ、巻き込まれ >

よくある事例は、点検メンテナンス中に人が無意識に動いてしまった結果、ベルト、回転体に触れて巻き込まれることです。

- 工具が落ちそうになったので咄嗟に手が出て回転体に触れる
- 清掃に夢中になって背後の回転体に体が触れる
- プーリの付着物を運転中に鋼材等を使い、除去作業中に鋼材が巻き込まれる

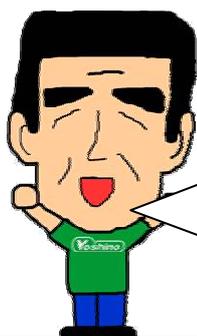
コンベヤの点検整備は、スイッチを切りキーロックをして『停止』した状態で行うことが原則ですが、どうしても運転しながらでないとは判断が出来ないことがあります。『蛇行調整』は、プーリやローラを傾けたりしながらベルトの走行位置を確認する必要があります。ベルトを停止した状態で調整は困難です。また『異音』についてもコンベヤが止まっていれば、音を発生しないので運転する必要があります。

これらのように運転しながらの点検時には、より注意を払い一人作業を行わず見張りを付けるなど工夫が必要です。

< 飛来落下、つまずき転倒 >

コンベヤの機側歩廊に、取り外したローラなど部品を放置せずに、指定場所に運び出すようにしましょう。

整理整頓することで災害リスクを減らすことができます。



5S
(整理 整頓 清掃 清潔 しつけ)
安全に繋がります

コンベヤベルト即納します。
在庫に自信有り、是非、お問い合わせください。


吉野ゴム工業株式会社

大阪 > 06-6461-5751 東京 > 03-3883-7159

名古屋 > 052-602-0090 九州 > 093-551-0775

URL > <http://www.yoshino-rubber.co.jp>

搬送ベルトのことならお気軽にご相談下さいませ。当社はISO9001:2008 全社認証取得致しております。